



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年1月29日

上場会社名 シンプレクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4373 URL <https://www.simplex.holdings/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）金子 英樹
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）江野澤 慶亮 TEL 03-3539-7370
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	42,532	24.7	10,816	54.4	10,772	55.0	7,288	55.7	7,288	55.7	7,385	43.0
2025年3月期第3四半期	34,118	13.9	7,007	9.7	6,951	10.2	4,682	10.3	4,682	10.3	5,164	22.0

	基本的1株当たり 四半期利益（注）	希薄化後1株当たり 四半期利益（注）
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	32.03	31.11
2025年3月期第3四半期	20.07	19.53

（注）当社は、2025年10月30日開催の取締役会決議により、2025年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っておりますが、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益、希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分（注）
	百万円	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	88,137	52,955	52,955	60.1	232.01
2025年3月期	79,022	48,810	48,810	61.8	214.27

（注）当社は、2025年10月30日開催の取締役会決議により、2025年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っておりますが、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり親会社所有者帰属持分を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				18.00	18.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2025年10月30日開催の取締役会決議により、2025年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行ったため、2026年3月期（予想）の期末配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2026年3月期（予想）の期末配当金は72円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
通期	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	58,000	22.4	14,300	32.4	14,218	32.5	9,666	24.2	9,666	24.2	42.14

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2025年10月30日開催の取締役会決議により、2025年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行ったため、2026年3月期の連結業績予想における通期の基本的1株当たり当期利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の基本的1株当たり当期利益は168円56銭となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	236,172,900株	2025年3月期	234,831,900株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	7,923,280株	2025年3月期	7,033,788株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	227,572,862株	2025年3月期3Q	233,322,920株

（注）当社は、2025年10月30日開催の取締役会決議により、2025年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っておりますが、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）に記載している通期の基本的1株当たり当期利益は、新株予約権の行使等により、期中平均株式数が2025年3月期の期末発行済株式数（自己株式を除く）から、1,594,484株増加すると仮定して算定しております（3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）（注）2. に記載した株式分割考慮後）。なお、当該株式分割を考慮しない当初仮定していた増加株式数は398,621株となります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績は、

売上収益	42,532百万円	(前年同四半期比	24.7%増)
営業利益	10,816百万円	(前年同四半期比	54.4%増)
税引前四半期利益	10,772百万円	(前年同四半期比	55.0%増)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	7,288百万円	(前年同四半期比	55.7%増)

となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績において特記すべき事項は以下のとおりであります。

- ① 売上収益は、システムインテグレーション、運用サービスともに売上が好調に推移したこと及び戦略/DXコンサルティングにおける堅調な案件獲得により、42,532百万円（前年同四半期34,118百万円、前年同四半期比24.7%増）と、会計期間、累計期間ともに過去最高となりました。

売上総利益は18,596百万円（前年同四半期13,890百万円、前年同四半期比33.9%増）、売上総利益率は43.7%（前年同四半期40.7%）と、ともに前年同四半期を大きく上回りました。

販売費及び一般管理費は、主に新卒採用者数の増加及び研修や中途採用の強化施策により、6,705百万円（前年同四半期5,590百万円、前年同四半期比19.9%増）と、前年同四半期より増加した一方、研究開発費は1,055百万円（前年同四半期1,222百万円、前年同四半期比13.7%減）と、前年同四半期より減少しました。また、その他の収益に14百万円、その他の費用に34百万円を計上しております。

この結果、営業利益は10,816百万円（前年同四半期7,007百万円、前年同四半期比54.4%増）、営業利益率は25.4%（前年同四半期20.5%）となり、金融収益77百万円、金融費用148百万円、持分法による投資利益26百万円を計上して、税引前四半期利益は10,772百万円（前年同四半期6,951百万円、前年同四半期比55.0%増）となりました。

法人所得税費用は3,483百万円（前年同四半期2,269百万円）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は7,288百万円（前年同四半期4,682百万円、前年同四半期比55.7%増）となりました。

- ② サービス形態別では、戦略/DXコンサルティングの売上収益は7,686百万円（前年同四半期5,226百万円）と前年同四半期を大きく上回りましたが、売上総利益率は47.3%（前年同四半期49.4%）と、前年同四半期を下回りました。

システムインテグレーションの売上収益は24,444百万円（前年同四半期18,870百万円）、売上総利益率は43.7%（前年同四半期39.1%）と、ともに前年同四半期を大きく上回りました。

運用サービスの売上収益は10,392百万円（前年同四半期10,014百万円）、売上総利益率は41.0%（前年同四半期39.2%）と、ともに前年同四半期を上回りました。

(参考情報)

売上収益のサービス形態別の概況

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)			当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)			
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	利益率 (%)	増減 (百万円)
戦略/DXコンサルティング	5,226	15.3	49.4	7,686	18.1	47.3	2,460
システムインテグレーション	18,870	55.3	39.1	24,444	57.5	43.7	5,574
運用サービス	10,014	29.4	39.2	10,392	24.4	41.0	378
その他	9	0.0	100.0	10	0.0	100.0	2
合計	34,118	100.0	40.7	42,532	100.0	43.7	8,414

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、88,137百万円（対前連結会計年度末比9,115百万円増加）となりました。これは主に、現金及び現金同等物が4,301百万円増加した他、増床を含むオフィス契約の更新等により、使用権資産が5,870百万円増加した一方で、売却等により持分法で会計処理されている投資が1,811百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、35,182百万円（対前連結会計年度末比4,969百万円増加）となりました。これは主に、増床を含むオフィス契約の更新等により、リース負債が5,823百万円増加した一方で、返済により借入金が740百万円減少したことによるものです。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は52,955百万円（対前連結会計年度末比4,145百万円増加）となり、親会社所有者帰属持分比率は60.1%（前連結会計年度末は61.8%）となりました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は17,739百万円（対前年同四半期末比1,551百万円増加）となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、7,572百万円の資金取得（前年同四半期6,066百万円の資金取得）となりました。これは主に、税引前四半期利益10,772百万円、償却費1,963百万円の計上によるキャッシュ・フローの増加と、法人所得税等の支払4,573百万円によるキャッシュ・フローの減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、2,233百万円の資金取得（前年同四半期622百万円の資金取得）となりました。これは主に、持分法で会計処理されている投資の売却による収入1,892百万円、株式譲渡に係る対価の一部入金572百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、5,509百万円の資金使用（前年同四半期4,237百万円の資金使用）となりました。これは主に、配当金の支払による支出2,847百万円、リース負債の支払による支出1,528百万円、及び借入金の返済による支出740百万円によるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日開示致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、当該資料に記載されている当社グループの業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	13,438	17,739
営業債権及びその他の債権	13,021	13,431
棚卸資産	—	15
その他の流動資産	1,100	1,496
流動資産合計	27,559	32,680
非流動資産		
有形固定資産	1,674	1,393
使用権資産	3,826	9,696
のれん	36,476	36,476
無形資産	130	114
持分法で会計処理されている投資	1,956	145
その他の金融資産	4,459	4,691
繰延税金資産	2,152	2,200
その他の非流動資産	790	741
非流動資産合計	51,463	55,456
資産合計	79,022	88,137
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,826	3,513
借入金	1,480	1,480
リース負債	2,016	2,110
その他の金融負債	2	44
未払法人所得税等	2,507	1,836
引当金	3,890	3,745
その他の流動負債	1,954	1,907
流動負債合計	14,674	14,635
非流動負債		
借入金	13,320	12,580
リース負債	1,809	7,538
引当金	409	428
非流動負債合計	15,538	20,546
負債合計	30,212	35,182
資本		
資本金	1,350	1,461
資本剰余金	27,385	27,534
利益剰余金	23,679	28,120
自己株式	△4,386	△5,001
その他の資本の構成要素	782	841
親会社の所有者に帰属する持分合計	48,810	52,955
資本合計	48,810	52,955
負債及び資本合計	79,022	88,137

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	34,118	42,532
売上原価	△20,228	△23,936
売上総利益	13,890	18,596
識別可能資産償却費	△117	—
販売費及び一般管理費	△5,590	△6,705
研究開発費	△1,222	△1,055
その他の収益	310	14
その他の費用	△264	△34
営業利益	7,007	10,816
金融収益	18	77
金融費用	△144	△148
持分法による投資利益	70	26
税引前四半期利益	6,951	10,772
法人所得税費用	△2,269	△3,483
四半期利益	4,682	7,288
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,682	7,288
四半期利益	4,682	7,288
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	20.07	32.03
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	19.53	31.11

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	4,682	7,288
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	478	92
純損益に振り替えられることのない項目合計	478	92
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4	4
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	4	4
税引後その他の包括利益	482	96
四半期包括利益	5,164	7,385
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,164	7,385
四半期包括利益	5,164	7,385

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2024年4月1日残高	1,189	27,153	18,350	△0	250
四半期利益	—	—	4,682	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	4,682	—	—
新株予約権の行使及び失効	103	148	—	—	△45
配当金	—	—	△2,444	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	8
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	85	—	—
所有者との取引額合計	103	148	△2,358	—	△37
2024年12月31日残高	1,291	27,301	20,673	△0	213

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2024年4月1日残高	37	111	399	47,089
四半期利益	—	—	—	4,682
その他の包括利益	4	478	482	482
四半期包括利益合計	4	478	482	5,164
新株予約権の行使及び失効	—	—	△45	205
配当金	—	—	—	△2,444
株式報酬取引	—	—	8	8
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	—	△85	△85	—
所有者との取引額合計	—	△85	△122	△2,230
2024年12月31日残高	42	504	759	50,023

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					新株予約権
2025年4月1日残高	1,350	27,385	23,679	△4,386	213
四半期利益	—	—	7,288	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	7,288	—	—
新株予約権の行使及び失効	110	149	—	—	△39
自己株式の取得	—	—	—	△615	—
配当金	—	—	△2,847	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	2
所有者との取引額合計	110	149	△2,847	△615	△37
2025年12月31日残高	1,461	27,534	28,120	△5,001	176

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素			合計
	在外営業活動体 の換算差額	その他の包括利益 を通じて公正価値で 測定する金融資産	合計	
2025年4月1日残高	35	535	782	48,810
四半期利益	—	—	—	7,288
その他の包括利益	4	92	96	96
四半期包括利益合計	4	92	96	7,385
新株予約権の行使及び失効	—	—	△39	221
自己株式の取得	—	—	—	△615
配当金	—	—	—	△2,847
株式報酬取引	—	—	2	2
所有者との取引額合計	—	—	△37	△3,239
2025年12月31日残高	39	627	841	52,955

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,951	10,772
減価償却費及び償却費	532	495
識別可能資産償却費	117	—
使用権資産償却費	1,442	1,468
金融収益	△18	△77
金融費用	144	148
持分法による投資損益(△は益)	△70	△26
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	50	△410
棚卸資産の増減額(△は増加)	1	△15
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	166	687
引当金の増減額(△は減少)	△261	△125
その他の流動資産の増減額(△は増加)	485	△395
その他の流動負債の増減額(△は減少)	18	△619
その他	△59	327
小計	9,497	12,229
利息及び配当金の受取額	17	20
利息の支払額	△73	△105
法人所得税等の支払額	△3,888	△4,573
法人所得税の還付額	514	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,066	7,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△885	△109
無形資産の取得による支出	△9	△23
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	—	1,892
投資有価証券の売却による収入	1,267	—
敷金及び保証金の差入による支出	△2	△99
敷金及び保証金の回収による収入	251	—
その他	—	572
投資活動によるキャッシュ・フロー	622	2,233
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△570	△740
リース負債の支払による支出	△1,428	△1,528
新株予約権の行使による収入	205	221
自己株式の取得による支出	—	△615
配当金の支払額	△2,444	△2,847
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,237	△5,509
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,451	4,295
現金及び現金同等物の期首残高	13,731	13,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	5
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,188	17,739

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの主な事業内容は、顧客企業のビジネスの成功に貢献するシステムの提案、構築、運用保守に係るITソリューションの提供であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

(2) サービス形態別の売上収益及び売上総利益に関する情報

サービス形態別には、戦略/DXコンサルティング、システムインテグレーション、運用サービスがあり、売上収益、売上総利益は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）（単位：百万円）

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	5,226	18,870	10,014	34,110	9	34,118
売上総利益	2,582	7,373	3,927	13,882	9	13,890

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）（単位：百万円）

	サービス形態				その他	合計
	戦略/DXコンサルティング	システムインテグレーション	運用サービス	計		
売上収益	7,686	24,444	10,392	42,522	10	42,532
売上総利益	3,635	10,688	4,262	18,586	10	18,596

※システムインテグレーションには、システム・エンジニアリング・サービス等が含まれています。

運用サービスには、運用・保守、共同利用型サービスの他、ライセンス等が含まれています。

その他は、主としてハードウェア・ミドルウェアなどの物品販売であります。